

一般質問通告書一覧表

令和6年第4回 南九州市議会定例会

質 問 者	質 問 事 項 及 び 質 問 の 要 旨	答 弁 者
1 蔵元 慎一	1 人口減少対策の取り組みについて (1) 第2次南九州市総合計画後期基本計画の人口予測では、2050年の将来展望を22,732人としている。直近の人口は31,781人であるが、この数値をどのように捉えているか問う。 (2) 人口減少対策については、様々な住民サービスの積み重ねであると思うが、特に現在取り組んでいる重点施策は何か問う。 (3) 第2次南九州市総合計画後期基本計画の2027年度の目標人口が30,500人となっているが、目標達成のために今後どのような取り組みを進めるのか問う。	市 長
2 大倉野 忠浩	1 「人口戦略会議」の公表した自治体の持続可能性レポートについて (1) 4月24日に公表されたレポートについて、全国の首長から様々な反応が寄せられているが、市長はこのレポートをどのように感じているか。 (2) 本市は、「C－①社会減対策が極めて必要」と分類されているが、この結果に対してどのような対策を考えているか。 2 携帯電話不感地域について (1) 能登半島地震でも課題が浮き彫りになった携帯電話不感地域について、本市の現状はどうなっているか。 (2) 2月29日の県議会一般質問でも不感地域の解消について、知事は「積極的に取り組みたい。」との答弁をしているが、本市も県と連携して早急な解決に取り組む考えはないか。	市 長 市 長

質 問 者	質 問 事 項 及 び 質 問 の 要 旨	答 弁 者
3 日置 友幸	1 自治会が所有する公民館の解体撤去補助金について (1) 老朽化が進む自治会所有公民館が多く、解体にかかる費用がネックとなっているケースがある。自治会が公民館を解体する際にその一部を補助する自治体もあるが、本市も補助制度を導入する考えはないか。 2 小中学校の再編について (1) 現在の小学校再編は1校ごとに個別で進んでいるが、本市の示す適正配置との差や校区の取り組み状況など課題も多いと考える。南九州市学校再編計画の策定を急ぐべきではないか。 (2) 本市の中学校区別の出生数をみると早ければ10－15年後には1学年1学級となる中学校区が想定されるが、これは本市の考える中学校の適正規模を下回っていると理解する。1学年1学級とならないために市はどのような対策を講じる考えか。	市 長 市長・教育長
4 内園 知恵子	1 学校給食について (1) 学校給食の安心安全な提供の観点から、地元産の有機米や有機野菜を学校給食の食材として積極的に使用する考えはないか。 2 農業施策の方向性について (1) 全国的に担い手不足により高齢化し、耕作面積の減少に歯止めがかからない厳しい状況であるとする。食料・農業・農村基本法が改正されたが、本市の農業の方向性を示せ。 3 学童保育について (1) 学童保育がない地域があると聞くが、子育て支援の充実には学童保育の空白地域の解消を早急に行う必要があると考えるが、対策を問う。	教育長 市 長 市 長

質 問 者	質 問 事 項 及 び 質 問 の 要 旨	答 弁 者
5 上赤 秀人	1 地域活性化対策について (1) 市内高等学校活性化対策事業費に新たに地域みらい留学参画事業が新設されたが、具体的に示せ。 (2) 南九州市地域振興対策事業基金条例が制定されたが、地域から総合体育館建設の要望があった場合、対象となるのか問う。 (3) 地域の未婚者に対して出会いの場を提供することも地域活性化に繋がると考えるが、現在、市が行っている補助事業等の施策及び今後の展開を問う。	市 長
6 取違 博文	1 空き家・空き店舗対策について (1) 空き家及び空き店舗を活用したスモールビジネスを推進する考えはないか問う。 (2) 南九州市創業・事業承継等事業の補助金額を見直す考えはないか問う。 2 スクールバスの停留場について (1) スクールバス停留場に屋根付きの建屋を設ける考えはないか。	市 長 教育長
7 村方 直己	1 平和教育とまちづくりの連動について (1) 平和を語り継ぐ都市として、市民に平和教育を行うとともに平和情報の発信を行って寄付を募り、今後のまちづくり計画の財源を確保し、平和教育とまちづくりを連動させる必要があると考えるが見解を問う。	市 長

質 問 者	質 問 事 項 及 び 質 問 の 要 旨	答 弁 者
8 しい 千恵	1 まちづくりビジョンについて (1) 新庁舎建設も含め本市の特性を生かしたまちづくりビジョンを具体的に示すべきだと思えるが、見解を問う。 2 戦後 80 年に向けた平和事業の在り方について (1) 「平和を語り継ぐ都市」宣言をふまえて、戦後 80 年の節目に今後の平和事業を再検証すべきだと思えるが、見解を問う。 (2) 知覧特攻平和会館の館内表示に関して、「大東亜戦争」、「太平洋戦争」と表記に違いがあるが、どのように認識しているか。 (3) 平和事業を絡めた体験型観光・観光振興に向けて、戦後 80 年の節目にどのような事業を計画しているか。	市 長 市長・教育長
9 菊永 忠行	1 茶業振興対策について (1) 茶業について煎茶を主に生産されていたが、碾茶の加工・生産の方が収益もよく、碾茶加工施設の整備が進んでいるが、碾茶の展望について問う。 (2) 市場での知覧茶の流通量を増やすためには、知覧茶ブランドの品質向上や安定供給に資する流通拠点施設整備に対する協議会を再度立ち上げる必要があると思えるが、見解を問う。 2 公有財産の売却について (1) 本市の公有財産の売却については、売却の際に譲渡費用以外にも租税等が発生して購入事業者等の負担になっていると聞く。未利用財産の処分を行うことによって、維持管理費等の市の財政負担も減り健全財政に寄与すると思えるが、購入事業者に対する課税免除等の優遇措置を創設する考えはないか。	市 長 市 長

質 問 者	質 問 事 項 及 び 質 問 の 要 旨	答 弁 者
12 吉永 賢三	1 農業経営収入保険制度について (1) 農業経営収入保険制度の加入状況と今後の支援策を問う。 2 商工業の振興について (1) 「あなたの取り組みを応援します！サポート補助金」は令和6年3月で事業が終了した。これまでの効果を検証し、新たな支援に取り組む考えはないか。 (2) どの業種も人材不足など事業継続や拡大に課題がある。人材確保や雇用支援を図るため、マッチング事業や雇用助成等の支援に取り組む考えはないか。 3 D X情報発信について (1) 情報発信に市のホームページや公式ラインなどD X事業に取り組んでいるが、課題と今後の取り組みについて問う。 (2) 南九州市公式ラインの登録者数を増やすため今年度クーポン事業に取り組むが、事業内容と進捗状況を問う。	市 長 市 長 市 長
13 角 貞己	1 市民からの道路・耕地行政に対する要望について (1) 市民から道路や耕地行政に対する要望が、電話や要望書など色々な形であると思うが、それらの事務処理について問う。	市 長